

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	農山漁村景観保存小委員会	主 査 名：神吉紀世子 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：三橋伸夫
設 置 期 間	2008 年 4 月 ～ 2010 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化的景観の保存・形成計画の先行事例を検証する。</li> <li>・ 文化的景観モデル事業等を取材調査できる委員構成を(公募を通じ)整備する。</li> <li>・ 検証の視点を委員会で議論し、各委員が取材調査・資料収集等を分担する</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 神吉紀世子(京都大学・主査) 小浦久子(大阪大学・幹事) 宮川智子(和歌山大学・幹事) 工藤和美(明石工業高等専門学校) 平田隆行(和歌山大学) 福島綾子(九州大学) 中尾史郎(京都府立大学) 熊野稔(徳山工業高等専門学校) 植田暁(NPO 法人景観ネットワーク) 川口友子(神戸大学篠山フィールドステーション)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2008 年度予算	125,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajr.or.jp/nouson/s0/">http://news-sv.ajr.or.jp/nouson/s0/</a> <a href="http://archi.sys.wakayama-u.ac.jp/~ruralscape/modules/d3blog/">http://archi.sys.wakayama-u.ac.jp/~ruralscape/modules/d3blog/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD:「ただならぬ普通」の再発見 ―農山漁村景観を文化的景観として継承する― 『農村計画部門パネルディスカッション資料：同上』 参加者数 70 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 各事例地域での調査・研究(重要文化的景観の指定準備中の地区)については、引き続き委員により分担して行った 2. 2008 年度大会での OS、PD を主催した。2006 年度以来の委員会による調査成果をいかした PD 資料集を作成し、大会開催中に完売となり、12 月より、学会デジタルライブラリーにて公開している。 3. 文化的景観のポータルサイトとして小委員会 HP を開設した。
委員会活動の問題点・課題	1. 大会 PD の成果を踏まえ、小委員会の成果をまとめて図書出版をめざす。 2. HP の内容の充実と、小委員会活動の普及としての HP 活用方法の工夫。 3. 以前より懸案の景観農振地域制度の研究会開催を実現する。